

1 国語に関する調査

【特長】

- ・目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることがよくできている。伝えるべき事柄を取捨選択するなど、集めた材料を整理して簡潔に分かりやすく書く指導を行った成果だと考えられる。
- ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方を捉えることがよくできている。文学的な文章において、登場人物の行動などの描写を基にして、人物像がどのように設定されているかを考えながら読むことを大切にしてきた成果だと考えられる。

【課題】

- ・自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことに課題が見られる。根拠を明確にするために、自分の考えが確かな事実や事柄に基づいているか確認し、相手や目的を意識して自分の考えを簡潔にまとめて書く学習に取り組む必要がある。
- ・読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整えることに課題が見られる。同音異義語など、意味や表記を間違えやすい漢字を日頃から意識して使う指導に取り組む必要がある。

2 数学に関する調査

【特長】

- ・必ず起こる事柄の確率について理解している。樹形図などを利用して場合の数を調べ、確率を求める活動を取り入れた成果だと考えられる。
- ・事象に即して、グラフから必要な情報を読み取ることができている。与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取れるように指導を行った成果だと考えられる。

【課題】

- ・数量を文字を用いた式で表すことに課題が見られる。具体的な数や言葉を使った式などを利用して数量を捉えたり、表した数量が正しいかどうかを事象と関連付けて吟味したりして、数量を文字を用いた式で表すことができるよう、指導に取り組む必要がある。
- ・度数分布表について、ある階級の相対度数を求めることに課題が見られる。相対度数の必要性と意味を理解できるよう、指導に取り組む必要がある。

3 理科に関する調査

【特長】

- ・ストローの太さと音の高低に関する情報を収集してまとめを行う学習活動の場面で、考察の妥当性を高めるために、収集する資料や情報の信頼性についての知識及び技能を身に付けることができている。

【課題】

- ・観察した水の中の生物が呼吸を行う生物か否かについて、生命を維持する働きと関連付けて説明することに課題が見られる。生物の共通点や相違点を挙げ、生命を維持する働きに関する知識を基に、いろいろな生物について考察する学習場面を設定する必要がある。

4 生徒質問紙の結果より

【特長】

- ・自分にはよいところがあると思っており、学校に行くのが楽しいと回答している生徒の割合が高い。友達関係も良好であると考える生徒も多い。
- ・将来の夢や目標を持っている生徒の割合が高く、普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがあると回答している生徒の割合も高い。

【課題】

- ・学校が休みの日に学習をしている生徒の割合が低い。学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができるよう、学習の習慣を見直す必要がある。
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると回答している生徒の割合が低い。教育相談アンケートの実施や相談時間のさらなる充実に努める。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- ・「自ら学び、考える力を育む」ために、授業や単元の始めに学習目標を示した上で、授業中、単元の途中や終わりに振り返りを行い、学習状況を把握して次の学習に活かす工夫をする。
- ・「自他を尊重し、思いやりの心を育む」ために、学級活動や道徳教育等での話し合いにおいて、自分とは違う意見に触れて、互いに認め合う活動を充実させる。
- ・「健やかな心身を育む」ために、充実した学校生活を過ごすことができるよう、生徒主体の活動を支援するとともに、自ら規範意識を醸成する場や機会を提供して成長を支える。
- ・「地域・保護者と協働して活動に取り組む」ために、地域へ学校の様子を発信するとともに、生徒には地域活動への参加を促すことにより、地域の方に努力や成果を認めていただき、自尊感情が高まるよう支援する。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- ・基本的な生活習慣を身に付けるとともに、子どもたちが自己肯定感を高められるよう、ご家庭でもあたたかい声掛けをお願いします。
- ・学習面では、基礎・基本の定着が何より大切です。自分で学び方を考え工夫し、家庭でも主体的に学習を進めていくよう、読書や家庭学習の習慣化のための声掛けをお願いします。
- ・地域社会の一員として進んで規範を遵守し、未来のかけがえのない地域人材となるよう、子どもたちの活動を支え、励ましていただきますようお願いします。